

夏井川溪谷の地域資源を活用した交流人口の拡大を図る地域づくり いわき-3

夏井川周辺地区

いわき市

いわき建設事務所
計画期間: H16~H18

地域づくりの方針

白鳥の飛来、三島堰、夏井川溪谷の地域資源を活用するとともに、親水施設やポケットパークの整備をすることで、憩い・交流の場を創出し、交流人口の拡大を図ります。また、駐車場の整備により籠場の滝などへのアクセスの向上を図ります。

主な事業内容

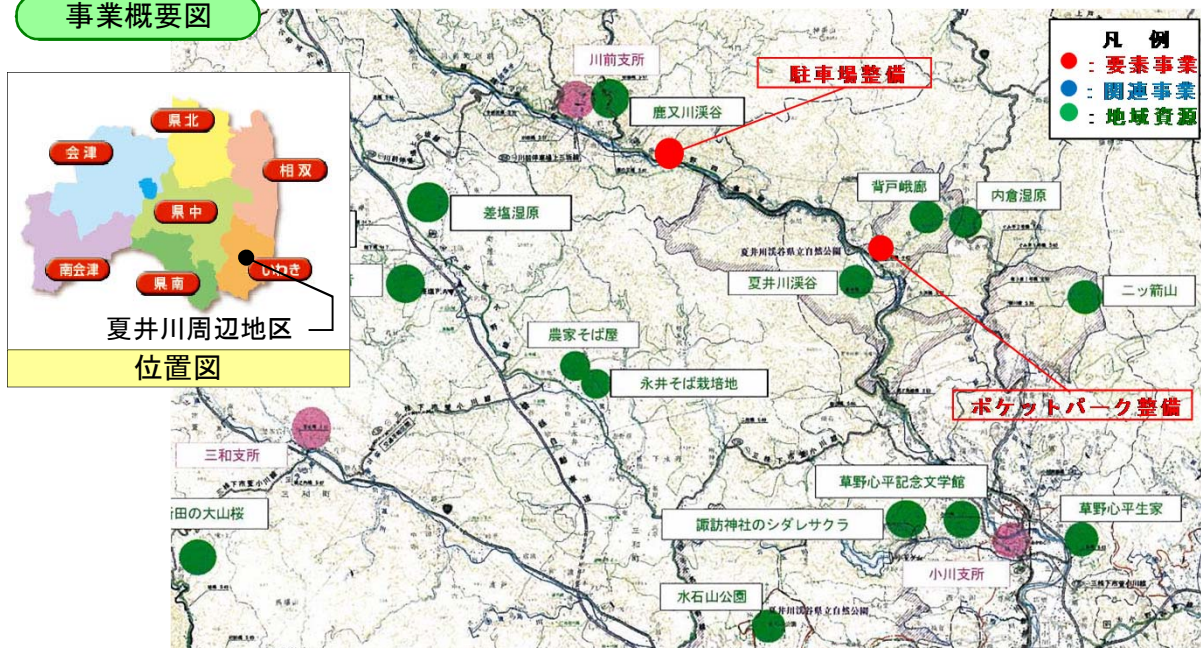
憩いの場及び交流の場の創出により、交流人口の拡大を図るため、

親水広場

を整備しました。



事業概要図



地域の現状

当該地区は、いわき市を東西に貫流する夏井川の中流部に位置し、夏井川溪谷（箆場の滝）や背戸巖廊、二ツ箭山、夏井川など豊かな自然資源に恵まれています。また、草野心平文学館やその生家、小玉ダムなど観光資源にも恵まれています。

当該地区の地域づくり地域振興協議会は、これらの地域資源を活用して交流人口をふやす地域振興に取り組んでいます。

地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・地域住民との懇談会を実施。
- ・紅葉祭りを開催し、紅葉のライトアップを実施。
- ・夏井川イカダ下り大会を開催。

平成17年

- ・夏井川（小川町）の親水施設の完成。
- ・「山の食・川前屋」駐車場の完成。
- ・紅葉祭りを開催し、紅葉のライトアップを実施。
- ・夏井川イカダ下り大会を開催。

平成18年

- ・夏井川親水施設、「山の食・川前屋」駐車場について、地域住民との間でうつくしまの道・サポート制度を締結し、清掃活動が行われることとなる。

平成19年

- ・紅葉祭りを開催し、紅葉のライトアップを実施。
- ・夏井川イカダ下り大会を開催。

平成20年

- ・紅葉祭りを開催し、紅葉のライトアップを実施。
- ・親水施設を会場として、夏井川サマーフェスティバルを開催。

実施した感想

（県担当者）

■本事業の活用等により他部局との連携を取りながら、地域との協働により本地区の地域づくり進めていきたいです。

（市町村担当者）

■親水施設を整備してもらい、よかったです。夏井川チューブレースの会場に利用したほか、白鳥が飛来する時期には多くの方が訪れ利用されています。

（地元住民）

■親水施設整備等地域と一体となった活動により行政が地域を支援してくれていると感じています。

地域の課題・今後の展望

（小川地域振興協議会 会長 草野弘嗣さん）

（課題）

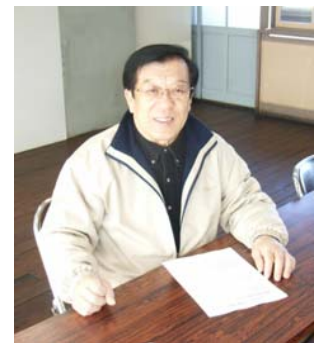
①「夏井川」の上流は「夏井川溪谷」「背戸巖廊」など多くの方が年間を通じ訪れていますが、小川・川前間の県道が一部狭く、観光バスが通れない、また時期によって道路が渋滞するなどの問題が起っています。

（展望）

①「夏井川」上流では、「夏井川溪谷」「背戸巖廊」などの観光地があり、毎年、春のアカヤシオ、秋の紅葉の時期には多くの来訪者がいます。これらの来訪者をもてなすような活動を検討します。

②「夏井川」は小川町の中心を流れる川であり、地域住民にとって昔から生活に密着した親しみのある川であります。しかしながら、近年では、危険だということ子供たちが直接、川にふれる機会が少なくなっています。三島河川敷の白鳥広場や小川公民館前の河川敷、小川橋ふもとの河川敷などを有効に活用し、もっと子供たちが川にふれる機会を持ってもらえるようにしたいです。

③小川保育所から三島橋までの堤防には地域の人たちにより桜の木が植えられ、まだ木は小さいですが将来的には桜の名所として市民の憩いの場としていきたいと考えています。



事業の効果

■地域資源の共有化と地域コミュニティの醸成

「うつくしま道のサポート制度」を締結し、清掃活動を行うようになったことや「うつくしま川のサポート制度」を締結し、定期的な美化活動が行われるようになったことから地域住民に協働に向けた意識が芽生え始めました。

夏井川サマーフェスティバル208



■地域イベントによる交流人口の拡大

夏井川を利用した地域のイベントを開催し、一部の住民だけでなく広く地域住民に夏井川の魅力を感じてもらおうと取り組むようになりました。

整備した箇所では花火大会、イカダ下り等イベントを実施しています。

毎年、「夏井川サマーフェスティバル」の会場として、チューブレースや花火大会等が行われています。

■地域イベントによる交流人口の拡大

紅葉シーズンになると賑わう当箇所において、さらなる紅葉の魅力を引き立てるために、整備した駐車場で紅葉のライトアップイベントを開催しました。

ライトアップ



山の食川前屋の営業



■地場産品振興による地域活性化と交流人口の拡大

春と秋の週末に、「川前屋」が営業され、地元で生産された農産物等の販売を行っています。

元気づくりの立役者たち

夏井川



整備内容及び利用状況

親水空間整備



施工前



施工後

駐車場整備



施工前



施工後

利用状況

- ・紅葉シーズン時などの交通渋滞がなくなり、以前より多くの観光客が来るようになりました。
- ・夏井川渓谷観光客数
H18 852,048人 ⇒ H19 771,583人

管理状況

夏井川親水施設、「山の食・川前屋」駐車場について、地域住民との間で「うつくしま川のサポート制度」と「うつくしま道のサポート制度」を締結。

関係機関

- 福島県 いわき建設事務所 企画調査課
- いわき市 小川支所
- 小川地域振興協議会

TEL : 0246-26-6117
TEL : 0246-83-1111
TEL : (事務局 いわき市小川支所)